

# 舟形町の次の5年に向かって

総合的で計画的な行政の運営を図るための長期的なまちづくりの指針となる舟形町総合発展計画（10年間）。舟形町総合発展計画（後期短期アクションプラン）策定委員会（委員長 星川 基さん）は、町長からの諮問を受け、後期短期アクションプラン（5年間）の策定についての審議をしています。

下の体系図の基本目標ごとに6つの分野の「専門部会」を2回開催しています。施策の大綱と基本施策とともに、各部会での意見の一部を紹介します。

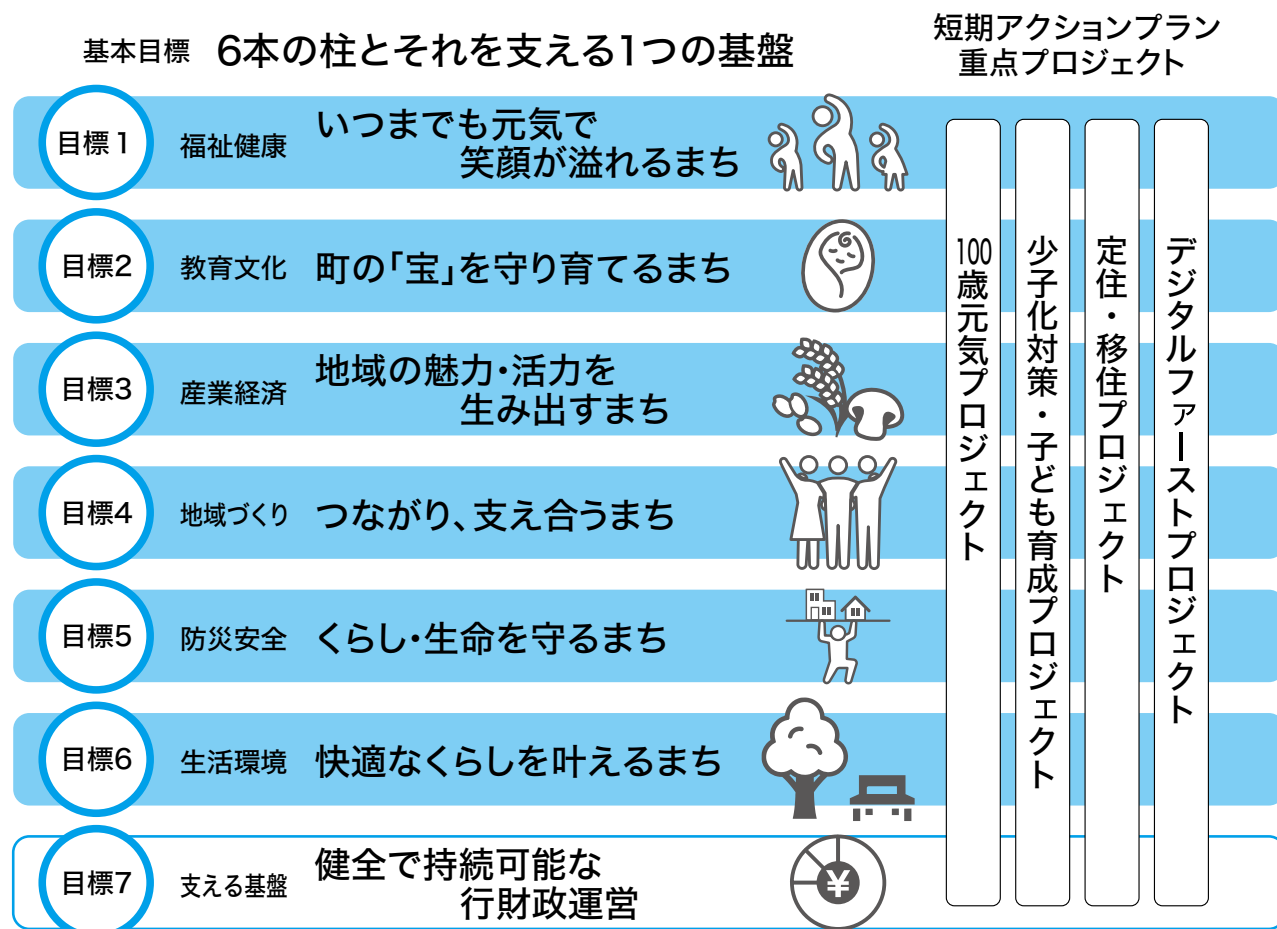


▲8月26日、地域づくり部会の様子



▲11月29日、福祉健康部会の様子

## 【第7次舟形町総合発展計画体系図】



### 【福祉健康部会】基本目標1／福祉健康 「いつまでも元気で笑顔が溢れるまち」

施策の大綱 1 生涯を通じた健康づくりの推進

- 基本施策 (1) 保健・医療の充実  
(2) 健康寿命の延伸

施策の大綱 2 高齢者・障がい者が輝く共生社会

- 基本施策 (1) 高齢者が安心して暮らせるまちづくり  
(2) 障がい者がいきいき暮らせるまちづくり



▲社会参画・生きがいづくり等の支援

#### 【福祉健康部会委員】

- 地域密着型福祉複合施設  
ほなみ 所長  
田中のぞみさん
- ラッキーバッグ株式会社  
代表取締役  
大橋 史広さん
- まちづくり審議会  
渡邊千賀子さん
- まちづくり審議会  
齊藤 寿子さん

#### 【委員からの意見】

- 5種類のがん検診をワンコインで受けられることは、周りの町村にはなく先進的な取組みであり、継続して欲しい。
- がん検診の受診率を、目標指標（KPI）にそれぞれ示して受診率を上げていければ良いと思う。
- 同じ病気や障がいで、悩みを抱える本人や家族が語れる場づくりを推進していく必要がある。
- 認知症高齢者の割合が町内でも増えていくと思う。昨年のように認知症をテーマにした映画上映や、研修会を行なってサポーターを増やしていくことが大切である。

### 【教育文化部会】基本目標2／教育文化 「町の『宝』を守り育てるまち」

施策の大綱 1 安心して子どもを産み育てられる環境づくり

- 基本施策 (1) 出会い・結婚・出産・子育てへの支援充実  
(2) 保育機能の充実

施策の大綱 2 共に生きる力を育成する教育の推進

- 基本施策 (1) 学校・家庭・地域・行政による町ぐるみ教育の充実

施策の大綱 3 生涯学習の推進と文化スポーツの振興

- 基本施策 (1) 生涯学習の推進  
(2) 芸術文化の振興と文化財の活用  
(3) スポーツの振興



▲地域に学び地域を愛する教育の充実

#### 【教育文化部会委員】

- 舟形小学校母親委員会  
八鍬 和泉さん
- 舟形町学校運営協議会  
井上 洋平さん
- まちづくり審議会  
大場 進さん
- まちづくり審議会 会長代理  
大場美登理さん

#### 【委員からの意見】

- 子ども（高校生まで）の医療費無償化、保育料の無償化、不妊治療への助成等、子育てしやすい町の施策としてもっと情報発信をするべき。
- 小・中学校において、ICT教育のさらなる推進・充実を図る必要がある。
- 中学校部活動の地域移行とあわせ、子どもから高齢者までの生涯スポーツを町ぐるみで推進をするべき。
- 縄文の女神に関する教育を継続するとともに、情報発信を推進する必要がある。